

“住民主体の新生活支援サービスを学ぶ” ケアマネージャー研修会

認定NPO法人 たすけあいの会ふれあいネットまつど
〒270-0003 千葉県松戸市東平賀7-2

助成事業の概要

時期 2016年6月25日
名称 地域包括ケア研究会
テーマ 総合事業のポイントとケアマネージャーの役割を学ぶ
講師 服部万里子（日本ケアマネジメント学会副理事長）
鈴木由紀子（千葉県介護支援員協議会）
村越仁美（千葉県介護支援員協議会）

時期 2016年7月16日
名称 地域包括ケア研究会
テーマ 住民主体の生活支援サービスの事例を学ぶ
講師 佐久間浩子（千葉県たすけあい協議会会長）
細嶋千広（移動支援ネットワークちば）
木瀬利美（市民助け合いネット）

時期 2016年11月1日
名称 地域包括ケア研究会
テーマ 社企保障改革の行方を考える
講師 松下直樹氏（一般社団法人地域ケア総合研究所）

時期 2016年12月2日
名称 地域包括ケア研究会
テーマ 地域包括ケアシステムの構築と新地域支援事業
講師 服部真治（医療経済研究機構研究員・元

厚労省老健局課長補佐）
服部万里子（日本ケアマネジメント学会副理事長）

時期 2017年1月24日
名称 地域包括ケア研究会
テーマ 2018年介護保険・医療保険改正とケアマネジメント
講師 服部万里子（日本ケアマネジメント学会副理事長）
結城康博（淑徳大学総合福祉学部教授）

事業の成果

1. 研究会（セミナー）を5回開催、305人の参加がありました。内、ケアマネージャーは243人で80%を占めました。
2. 研究会のテーマ（上記）も時宜にかなったものであり、当初の目的である、
（1）2015年4月介護保険改正の柱である新地域支援事業と介護予防・日常生活支援総合事業について理解を深める
（2）住民主体の生活支援サービスについて理解を深める。
（3）（1）（2）の理解を通じて、今後の社会保障改革の要請に即したケアマネジメントの理解を深める
について、アンケート結果からも、成果をみることができます。
3. 特に、地域包括ケアシステムの構築に向けた、ケアマネージャーの役割について、介護保険

のマネージャーではなく、高齢者の地域生活をマネジメントするマネージャーとすて、その役割を進化していくことの重要性を学ぶことができたと思われます。

■ 成果の広報、公表

1. この研究会（セミナー）を機に、地域包括ケアシステムについて、より深く学んでいきたいという参加者から、大規模のセミナーではなく、小規模の勉強会を重ねていきたいという要望が出されました。
2. そこで、これらのケアマネージャーを中心に、「まつど地域共生プロジェクト」が結成されることになりました。
3. 勉強の成果を、資料などの共有フォルダをつくり、成果をより多くの人と分かち合う方向に進んでいます。

■ 今後の展開

1. ケアマネージャーを対象に、新地域支援事業と総合事業についての理解を深めること、地域包括ケアシステムへの理解を深めることを目的に、研究会（セミナー）開催を行っていきます。
2. 新たに組織された「まつど地域共生プロジェクト」と協働で、テーマごとの小勉強会を積み重ねて、その成果を広く公表するようにします。
3. ケアマネージャー、その他福祉・介護・医療の専門家と地域活動団体、市民団体の皆さんとの連携を深めるための研究会（セミナー）も開催していきます。